

令和5年度後期 全国書道・ペン硬筆検定試験案内

指導者に実力を、塾長に権威を！

4 検定試験を一斉実施

資格
認定
助教のみ

第 63 回全国書道検定試験
第 43 回全国ペン硬筆検定試験

◆申込受付◆

8月14日(月)～9月25日(月)(消印有効)

認定
実力

第 95 回級位認定書道検定試験
第 85 回級位認定ペン硬筆検定試験

【助教・級位】通信(自宅)試験期間

10月14日(土)～10月31日(火)〈当日消印有効〉

〈試験概要〉

◆趣旨

「指導者に実力を、塾長に権威を！」をモットーに、毎年2回(春・秋)、本会が実施している検定試験は、指導者育成のステップとして、これまでに実力のある合格者を輩出し、生涯学習の充実・普及に大きく貢献しています。

最も信頼されるのは、やはり「師範」の免許を持っている指導者です。しかし、師範の免許はすぐに取りれるものではありません。まずは現在の自分の実力を測るため「全国書道・ペン硬筆級位認定試験」を受験してみましょう。現在の自分の実力が「初級・中級・上級」の3段階で判定され、上級ならば助教とほぼ同等の実力を持っていることとなります。

級位認定試験および助教の検定試験は自宅での通信試験となっています。参考書などを活用し解答すること自体が勉強となり、実力を養成できる試験となっています。

◆受験資格

本会の通信教育講座受講生・同修了生、本会会員、書学院在學生・同卒業生、一般の書道またはペン習字学習者。

※資格認定試験(師範・司教・助教)は18歳以上。

◆試験方法

●助教・級位

後期検定試験では、助教と級位の試験が実施されます。試験場所をご自宅です。受験期日までに試験問題・解答用紙をお送りします。参考書を使用しても構いません。試験期間内に答案を左記通信教育部までお送りください。(当日消印有効)

◆受験料

	助教	級位
書道	10,000円	4,000円
ペン硬筆	8,000円	3,500円

◆免許状交付料

	助教
書道	10,000円
ペン硬筆	8,000円

◆認定証交付料

	上級	中級	初級
書道	3,500円	3,000円	2,000円
ペン硬筆	3,500円	3,000円	2,000円

(全て税込)

◆合否発表

答案を審査の上、合否は12月中旬に、個人宛に通知します。また、合格者は不二誌 一般版・中高版・ぺんの力の3月号で発表の予定です。

◆主催 公益財団法人 日本書道教育学会



…… 検定試験合格の特典 (後期は助教・級位試験のみとなります) ……

■書道師範

・不二誌一般版への編入試験料を免除し、漢字(半紙・条幅)、かな(半紙・条幅)、新和様(半紙・条幅)「四段」へ編入できる。

■ペン硬筆師範

・「ぺんの力」への編入試験料を免除し、基礎コース「四段」へ編入できる。

10万人の会員を誇る本会が認定する師範免許は指導者としての実力を裏付けるものとして、最も信頼されています。師範免許取得者の多くが全国各地で学校教育、生涯学習の一端を担って活躍中です。

■書道司教

・不二誌一般版への編入試験料を免除し、漢字(半紙・条幅)、かな(半紙・条幅)、新和様(半紙・条幅)「三段」へ編入できる。

■ペン硬筆司教

・「ぺんの力」への編入試験料を免除し、基礎コース「三段」へ編入できる。

■書道助教

・不二誌一般版への編入試験料を免除し、漢字(半紙・条幅)、かな(半紙・条幅)、新和様(半紙・条幅)「二段」へ編入できる。

■ペン硬筆助教

・「ぺんの力」への編入試験料を免除し、基礎コース「二段」へ編入できる。

■書道級位

不二誌一般版への編入試験料を免除し、漢字(半紙・条幅)、かな(半紙・条幅)、新和様(半紙・条幅)において上級は「初段」、中級は「2級」、初級は「4級」へ編入できる。

■ペン硬筆級位

「ぺんの力」への編入試験料を免除し、上級は基礎コース「初段」、中級は基礎コース「2級」、初級は基礎コース「4級」へ編入できる。

◆受験手続き

① 受験願書の請求

ホームページより受験願書をダウンロードいただくか、下記通信教育部までご請求ください。右のQRコードからも受験願書のダウンロード、及び試験要項をご確認いただけます。



受験願書及び試験要項ダウンロード▶

② 受験料のお支払い

受験願書とともに現金書留でお送りいただくか、郵便局でお振り込みください。振込先は下記のとおりです。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号：00120-2-48648
加入者名：(公財)日本書道教育学会通信教育部

③ 受験願書ご提出

受験願書をご記入いただきましたら、通信教育部までお送りください。受付期間終了後、受験票を順次発送します。

④ 試験開始

試験開始の1週間程前になりましたら、試験問題と解答用紙をお送りしますので、締切日までに通信教育部へご返送ください。

◆要項の配布

どの試験を受けたらよいか迷っている方には、要項を配布しています。**角型3号以上の返信用封筒と切手(140円)を同封の上、下記通信教育部までご請求ください。**

過去問の請求方法 **1部：3,000円(平成30年度前期分)**

お振込の場合

通信欄に**氏名、送付先住所、電話番号(振込人と同一の場合は記入不要)、書道・ペン硬筆の別、受験種別(助教・級位)**を明記の上、下記振込先へお振り込みください。

(振込先) ゆうちょ銀行 口座番号：00120-2-48648 加入者名：(公財)日本書道教育学会通信教育部

現金書留の場合

氏名、送付先住所、電話番号、書道・ペン硬筆の別、受験種別(助教・級位)を明記した書類を同封の上、現金書留で下記までお送りください。

受験願書の請求・お問合せ先

〒101-8358 東京都千代田区西神田 2-2-3
(公財)日本書道教育学会通信教育部 書道検定試験係 またはペン硬筆検定試験係
TEL：03(3234)3961 FAX：03(3234)3548

助教

〈書道〉

受験資格	試験内容
二段以上の者および同等の実力を有する者	○書体(楷・行・草・かな) ○古法帖の臨書 ○自運(条幅・半紙) ○手本(中高生向け) ○書論および書道史

〈ペン硬筆〉

課題	領域	内容
一 漢字	楷書、行書	○楷書、行書、ひらがなを正しく美しく、ある程度深い内容・表現力をもって書くことができる。
二 かな	ひらがな(簡単な連綿・変体仮名)	○漢字かな交じり文を体裁よく、ある程度深い内容・表現力をもって書くことができる。
三 漢字かな交じり文	文章、手紙、文書などのタテ・ヨコ書き(ローマ字、カタカナ、アラビア数字、符号を含む)	○楷書、行書、かなの古典を正しく、ある程度特徴を生かして書くことができる。
四 実用文	文書、手紙、ハガキ、揭示物など	○詩や文章などを自由な発想・書き方で構成である程度の創作をすることができる。
五 創作	漢詩、詩文、文章、和歌	○常用漢字表、常用漢字字体表、常用漢字音訓表についての知識をもっている。
六 理論	・国語表記法についての知識 ・旧字体、筆写体、筆順	○旧字体、筆写体についての知識をもっている。 ○送りがな、現代かなづかい、符号などについての知識をもっている。

級位

〈書道〉

課題	領域	内容
一 半紙漢字自運	楷書、行書	○楷書・行書を正しく、美しく書くことができる。
二 漢字かな交じり文	俳句	○楷書・行書・かなの古典を正しく、美しく臨書することができる。
三 半紙漢字臨書	楷書、行書	○漢字かな交じり文を半紙に体裁よく書くことができる。
四 半紙かな臨書	かな	○書道に関する用具・用材・用語について正しく、深い知識をもっている。
五 理論	・書道の用具・用材・用語についての知識 ・書道史の一般的知識	○書道史における人名、作品名、時代などの一般的知識や理解をもっている。

〈ペン硬筆〉

課題	領域	内容
一 漢字	楷書、行書	○楷書、行書、ひらがなを正しく書く技能をもち、字形を整えて美しく書くことができる。
二 かな	ひらがな(連綿も含む)	○漢字かな交じり文を体裁よく書くことができる。
三 漢字かな交じり文	文章などのタテ・ヨコ書き(ローマ字、カタカナ、アラビア数字、符号)	○硬筆に関する用具・用材・用語について正しく広い知識と表現力をもっている。
四 実用文	文書、手紙、ハガキ、揭示物など	○楷書、行書、かなの古典を正しく臨書することができる。
五 理論	・硬筆の用具・用材・用語についての知識 ・国語表記法についての知識	○初歩的な創作ができる。 ○常用漢字表、常用漢字字体表、常用漢字音訓表についての知識をもっている。

検定試験 Q & A

Q. どのような試験なのですか？

A. 資格認定と実力認定の二つの試験があります。
【資格認定】

書道・ペン硬筆の師範・司教・助教の資格を取得できる試験です。後期は助教の試験が実施されます。

【実力認定】

成績によって上級・中級・初級のいずれかに認定されます。不合格の出ない試験です。

受験レベルの目安

師範	司教	助教	級位
三段以上おおよび同等の実力を有する者	二段以上おおよび同等の実力を有する者	初段以上おおよび同等の実力を有する者	制限なし

Q. 試験に向けてどのような勉強をしたらよいですか？

A. 書道・ペン硬筆とも理論問題と実技問題で構成されます。

【書道】

理論：書道史や書体について問われますので、各自勉強してください。
実技：受験要項で臨書課題の出題範囲を確認し練習しましょう。資格認定の手本の課題は、不二誌等の競書誌で小学生向けの課題を研究しましょう。

【ペン硬筆】

理論：かな作品を読む問題や旧字体を新字体に書き換える問題が出題されます。
実技：与えられた課題に対する字の美しさや表現の確かさが問われます。

Q. 試験はどのように行われますか？

A. 自宅受験です。

受験者のご自宅に試験問題・解答用紙をお送りします。二週間の試験期間内必着（当日消印有効）で、本会にご返送ください。参考書を使用しても構いません。

受験願書（助教・級位用）

受験番号		※	
住所	〒 - () 様方		
	(電話) - -		
氏名	(ふりがな) (男・女)		
	年齢 歳		
受験種別			
書道助教	ペン助教		※判定
書道級位	ペン級位		
		合	否

(切り取らぬこと)

受験票	助教	第63回全国書道検定試験 第43回全国ペン硬筆(後期)
	級位認定	第95回書道級位認定試験 第85回ペン硬筆級位認定試験
受験番号	※	
住所	〒 - (電話) - -	
氏名	(ふりがな) (男・女) 年齢 歳	
受験種別		
	書道	ペン
助教		
級位		
<p>一、※欄には記入しないこと。 二、受験種別欄はいずれかに○をつけること。 三、願書と受験票を切り離さないこと。 四、答案用紙には受験番号を必ず明記し、氏名は書かないこと。 五、ペンと書道検定試験は同時に受験することができます。 六、合否通知は12月中旬に文書をもって連絡いたします。</p>		